



広報さつま 2014 7

ひと・自然 元気がややく さつま町

No.112



田んぼに響く笑い声

力を合わせて田おこし



早苗キャッチ



どろんこジャンプ



6月8日、永野小学校の学習田で「どろんこ運動会」が開催され、児童や保護者など約80人が参加しました。

開会式では、かみゆうすけ上祐輔・ちひろ智寛さん親子が「田んぼでどろんこになって、正々堂々競技し、日頃の運動不足とストレス発散を目的に頑張ります」と選手宣誓を行いました。

児童や保護者は、どろんこジャンプや力を合わせて田おこし、早苗キャッチなどを行いました。

児童は、はじめはおそろおそろ田んぼに入っていましたが、次第に慣れ、最後はどろんこまみれになって楽しんでいました。

原子力災害に備えて

町では、昨年6月に策定した原子力災害対策の基本となる『さつま町地域防災計画（原子力災害対策編）』に基づき、原子力災害が起きた場合の初期対応について定める『さつま町原子力災害避難計画』を、鹿児島県や避難先自治体の協力を得て昨年12月に策定しました。

策定以降、3月から4月にかけて、町内134の全公民会において概要説明を行いました。今回は、その際にいただいたご意見に対する回答について、主なものをお知らせします。

原子力災害対策避難計画に関するQ&A

【避難計画の策定】

Q 原発再稼働ありきの計画策定では？ 原発依存度を低減する方針はないの？

A 計画は、福島原発事故後に、*UPZ（表1参照）の範囲が示され、同時に防災計画の策定が義務付けられたものです。再稼働に際しての姿勢については、施設の安全性と防災対策が確認され、安全に運転されることが約束された施設であれば運転は止むを得ないと考えています。4月11日、原発を活用する姿勢の国のエネルギー基本計画が閣議決定されました。安全対策が整備され、運転の安全

【情報提供】

Q 避難等に関する情報はどのように伝達されるの？

A 事故等の状況に応じて「屋内退避」または「避難・一時移転」の指示が国や町から出されます。県・町は、関係機関とも連携し、あらゆる情報発信手段（テレビ、ラジオ、広報車、防災行政無線、インターネットなど）を活用し

【環境放射線の監視】

Q 計画では風による影響を想定しているの？

A 事故などが発生した場合、避難を決定する地域は、事故の程度、風向、風速などを考慮し、環境放射線量の拡散を予測して実施されます。平常時でも、発電所を取り囲むように73局の測定局で24時間監視が行われています。

【避難方法】

Q 避難先はUPZ外であれば大丈夫？

A UPZは、福島の事故や国際的な基準を考慮して決められた工

【避難訓練】

Q 避難訓練の予定はあるの？

A 避難訓練の必要性は感じていますが、町全体を対象とした訓練は困難ですが、地域ごとの訓練を重視したいと考えています。（自主防災組織でも計画をお願いします。）



て、事故の状況指示や注意事項など、町民の皆さんへ必要な情報をお知らせします。

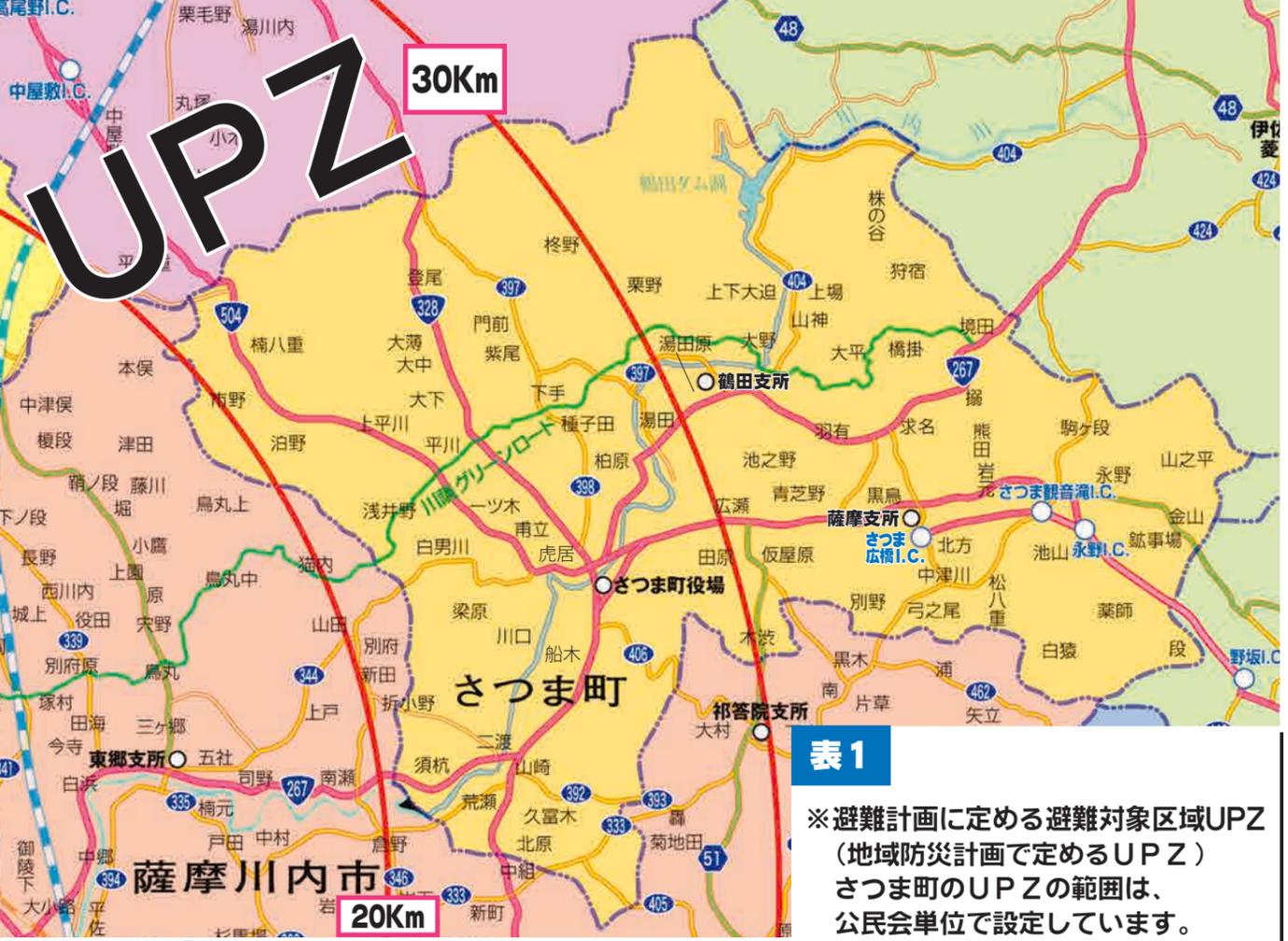


表1

※避難計画に定める避難対象区域UPZ（地域防災計画で定めるUPZ）
さつま町のUPZの範囲は、公民会単位で設定しています。

／公民会長等へ所在の連絡を取って避難してください。

Q 避難計画の地図では避難先や避難経路がよくわかりません。

A 避難場所、避難経路の地図情報については配付を検討します。

Q 公民会の避難先施設が、複数指定してある場合の避難はどうなるの？

A 避難前後の安否確認、避難後の避難所生活等を考慮し、公民会で班ごとに分けるなど工夫をお願いします。

Q 自力避難が困難な方の避難支援はどうなるの？

A 要援護者（高齢者をはじめ、幼児や妊婦等）は、現在でも支援計画が策定されており、支援者が決められています。要援護者対策は今後も見直しを行う予定です。また、医療機関や社会福祉施設等の避難は、各施設等においてあらかじめ定められた避難計画に基づき避難していただくこととなります。



避難先	避難対象地区(UPZ)
町内 30km圏外	虎居地区（海老川・日当瀬・一ツ木・下川口）、平川地区、白男川地区、泊野地区
鹿児島市	宮之城屋地地区、虎居地区（虎居町・東町・西町・轟原・虎居馬場・西手・上向・上向中・虎居大角・甫立）、船木地区、山崎地区、久富木地区、二渡地区
霧島市	時吉地区、柊野地区、湯田地区の一部（湯之元・湯田中・湯田上・湯田下）、佐志地区の一部（木浜・前目・さくら・上寺下・豆漬・布田・あながわ・田原）、神子地区の一部（柳野）、柏原地区、紫尾地区

◆町の原子力防災対策のための計画策定の動き	
H25.06.19	さつま町地域防災計画 原子力災害対策編 策定（防災会議）
H25.07.24～ H25.11.27	原子力災害対策編の概要説明（町政座談会20地区）
H25.12.25	原子力災害避難計画策定
H26.03.08～ H26.04.27	避難計画の説明（134公民会）
H26.06.19	避難計画に関する質問事項回答（公民会発送）

お問い合わせ先 総務課 危機管理係
☎(53)1111 (内線2215・2216)

リアで、計画策定に用いられているものです。本町では、基本的にこのエリアを目安に避難計画を定めています。事故の規模や風向きなどにより、UPZ外でも危険な場合には、国や県と協議の上、更に、他の箇所に移動していただくことになると考えています。現段階では、UPZ内の約21万人の避難所が指定されていますが、UPZ外の避難箇所までの調整はなされていません。

Q 児童・生徒の避難方法は？

A 学校における原子力防災マニュアル（手引き）に基づき、屋内退避、保護者引渡し、それが困難な場合には保護者の避難先（バス避難集合場所から移動）での引渡しなど、事故の状況に応じた対応を行います。

Q 指定された避難先へ必ず避難しないといけないの？

A 避難に際しては、公民会単位を基本に避難所を指定しています。避難所の収容人員の関係や、避難後の住民の把握などが困難になることから、指定の避難所への避難をお願いします。

なお、UPZ外に親戚等があり、そちらへ避難される場合は、公

※UPZ（ユーピーゼット）とは、緊急時防護措置を準備する区域であり、原子力発電所を中心として概ね半径5～30kmの範囲内とする。

県救助技術指導会
優勝 町野消防士長



ロープブリッジ渡過の部で優勝した町野消防士長(左)

5月30日、日置市東市来町の県消防学校において、県内20の消防本部から延べ473人の隊員が参加して、第37回鹿児島県消防救助技術指導会が開催されました。
当消防本部から個人種目に4人、団体種目に1チーム3人が出場し、個人種目のロープブリッジ渡過の部で、町野栄光消防士長が悲願であった第1位となり、8月27日に千葉県で開催される第43回全国消防救助技術大会への切符を手に入れました。当消防本部からは、第38回大会に出場した村田消防士長に続く快挙とな

りました。
全国大会出場にあたって町野消防士長は「30歳でこの競技を本格的に始めてから8年、ようやく全国大会へ出場できるチャンスを得たことができてきました。目標達成のためにあきらめず努力を積み重ねること、そして何より、消防本部のチームワークがどこにも負けなかった結果こそが、今回の成果に繋がったものだと感じています。全国大会では小さい消防本部でも、何歳

春の叙勲伝達式

下大迫市雄さん 受章

5月26日、町長室で平成26年春の叙勲の伝達式を行い、瑞宝単光章を受章された元鶴田消防団分団長の下大迫市雄さん(75)に町長から勲記と勲章が手渡されました。
下大迫さんは昭和38年に旧鶴田消防団に入団以来、38年の永きにわたり、災害現場の第一線で活躍されました。その間、部長や副分団長を歴任し、平成5年からは旧鶴田消防団分団長として、数多くの災害現場に出動する



受章された下大迫さん(左)

とともに、団員の指導育成、消防技術の向上に尽力され、その功績が認められたものです。

になっても、『気持ちがあればできる』ことを証明できるような、上位入賞を目指して頑張ります。」と力強く抱負を述べました。

輝け文化の祭典 in さつま

第6回さつま町文化祭

町文化祭が、5月17日から18日の2日間、宮之城文化セ

ンターで開催されました。

展示部門は、写真・ちぎり絵・俳句・短歌・装道・陶芸・生け花など12団体の数多くの力作が会場を飾りました。芸能部門は、オーブニングの鶴田幼稚園児とOBの児童によるエイサーにはじまり、舞踊・ダンス・詩吟・コーラス・民謡・三味線など23団体による発表が行われました。また、祭典の中では、文化協会の発展に尽力された方の表彰も行われました。表彰者は、次のとおりです。(敬称略)

社会文化功労賞

- (故) 迫静子、上村幸子、轟原智美子、二宮トエ、水口麗子、帖佐正二
- 社会文化努力賞 原田エミ



鶴田幼稚園児とOB児童によるエイサー

視覚障害者用 福祉機器贈呈



贈呈された機器

5月27日、(株)鹿児島読売テレビ本社で、視覚障害者用福祉機器(音声読み上げ装置)3台の贈呈式がありました。これは、日本テレビ系列局のチャリティー番組「24時間テレビ 愛は地球を救う」からいただいたものです。贈呈されたのは、一般文書や通知文書、印刷物などの文字を記録した「音声コード」を識別して読み上げる機能が付いた携帯電話と補助アダプター各3台です。役場本庁・各支所に設置してあります。

県大会制覇

平川ソフトボールクラブ



優勝した平川ソフトボールクラブの選手

第47回南日本新聞社杯ナイターソフトボール大会で地区大会を勝ち上がり、本大会で上位進出するために、平川グラウンドで行う練習を重ねていきたいということです。
町体育協会にはソフトボールのほかにも様々な専門部(18競技)があります。スポーツを通して健康と体力づくりに努めてみませんか。

地域で見守り

助け合う

アドバイザー等研修会

5月26日、「平成26年度在宅福祉アドバイザー・民生委員等合同研修会」が薩摩農村環境改善センターで開催され、292人が出席されました。この研修会は、本町の高齢化率が36.1%(平成26年6月1日現在)という超高齢社会到来の中で、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯等が増えていることから、地域での見守り活動などにより地域で支え合うネットワークの構築を図ろうと、毎年開



研修会の様子

歯をみがこう!

「歯と口の健康週間」 歯と口の健康週間 図画・ポスターコンクール

5月30日、薩摩郡歯科医師会管内(薩摩川内市の旧川内市を除く地区及びさつま町)の小学生を対象とした「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール審査会が行われました。

今年は、34校から254点の作品が寄せられました。審査の結果、鶴田小学校3年の川原颯人さんが銀賞、佐志小学校5年の永野直さんと求名小学校1年の上井菜奈さんが銅賞を受賞しました。



川原颯人さん



永野直さん



上井菜奈さん

第2巻 鹿児島県北部豪雨災害復興記録誌



町では、災害発生直後からの復旧・復興に関する動きや防災対策をまとめた『災害復興記録誌第2巻』を作製しました。

＜価格＞ 1冊 1,000円(税込)

＜販売場所＞ さつま町役場 総務課 秘書広報係 鶴田・薩摩支所 総務係

■お問い合わせ先 さつま町役場 総務課 秘書広報係 ☎53-1111(内線2212)

ホタル舟 大盛況

奥薩摩・二渡のホタル舟

5月15日から31日まで奥薩摩のホタル舟が、多くのボランティアの方々の手により運航されました。例年、多くのホタルの光に好評を得ていますが、今年にはホタルが増え「水害以前の状況にまで回復しているのでは？」との声も聞こえました。

年々、口コミ等により全国各地からの問い合わせも増えており、予約センターを開設して数日で予約がいっぱいになる中、乗船されたお客様からは、「こんなに多くのホタルの光を観たのは生まれて初めて！」「来てよかった!!」との声が聞かれました。



無数のホタルの乱舞（奥薩摩のホタル舟）

同じく、5月17日から6月1日まで二渡水辺公園を発着場として、11年目の二渡ホタル舟運航が行われました。

運航初日は、毎年恒例の鮎の塩焼きのプレゼント等が行われ、お客様もアットホームな雰囲気を楽しんでいました。

初日から昨年のピークを上回るホタルが飛び交い、幻想的なホタルの光に乗船者も圧倒され、「今夜夢にも（ホタルが）出てきそう!」と感動されていました。

また、今年から新たに、ホタル舟出航前にご当地丹「黒毛和牛たけのこ丼」付きの遊覧船にも取り組み、多くの乗船者が川内川の風景を楽しみながらご当地丹に舌鼓を打っていました。



※黒毛和牛たけのこ丼は菜々小町さんより提供



遊覧船で食べる黒毛和牛たけのこ丼は格別

柘野小で運動会 鹿国大生も参加



全員揃って、はいチーズ!!

5月25日、第68回ふるさと大運動会が柘野小学校で開催され、幼児から高齢者まで多くの方が参加されました。

全校児童11人が、元気一杯迫力あるソーラン節を披露し、会場からはたくさんの拍手が送られました。

今年も鹿児島国際大学の学生25人（教職希望者）が運動会のスタッフとして協力し、また競技にも参加して児童や区民と交流を図りました。

鹿児島国際大学の田中誠一郎さんは、「子供たちの持つパワーを感じ圧倒されました。自分たちのほうが子供たちから逆に元気をもらいました」と話しました。

行政相談功労者を表彰

総務大臣から行政相談委員に委嘱されている求名在任の堅山修啓さん（薩摩地区担当）が、総務省鹿児島行政評価事務所長から感謝状を受けられました。

これは、長年にわたり行政相談委員として、広く行政に対する苦情や意見・要望を聞き、公平で中立な立場から住民の良き相談相手となって、住民の福祉の向上と行政運営の改善に努めてこられた功績が認められたものです。



感謝状を手にする堅山さん

今年も鹿児島国際大学の学生25人（教職希望者）が運動会のスタッフとして協力し、また競技にも参加して児童や区民と交流を図りました。

町へ新茶を贈呈 茶生産協会

6月4日、さつま町茶生産協会の方々（領家昭一会長ほか理事3人）が町長室を訪れ、本町産茶のPRと地産地消のため、新茶を贈呈されました。

贈呈されたお茶は、会員24人より提供された一番茶を仕上げたもので、町への贈呈は今年で15回目となります。

奥薩摩特有の霧の中で育まれた本町産のお茶は、深みのある味わいと香りが高く評価されており、県内でも有数の優良茶産地として知られています。

いただいたお茶は、来客者用や県外出張時など、広くPRしていきます。



領家会長より新茶が贈呈されました

鮎3000匹完売 鮎まつり大盛況



大人気の鮎の塩焼きコーナー

6月1日、二渡水辺公園で川内川漁業協同組合及び川内川をてねんする会主催による「第8回川内川鮎まつり」が開催されました。

鮎まつりは、鮎の解禁に合わせ、川内川の魚と身近にふれあうイベントとして開催され、町内外から多くの来場者でにぎわいました。

なかでも、1匹50円で販売された鮎の塩焼きコーナーでは、用意された3,000匹が2時のイベント終了を待たずに完売するほどの盛況ぶりでした。

このほか、かのに体験放流うなぎ・ニジマスのかみ取りなども行われ、大いに盛り上がりしました。

学校花だん研修会 水耕栽培等学ぶ

6月3日、研修会が白男川小学校で開催され、町内小・中学校の花だん作り関係者が参加しました。

会では、白男川小学校の酒匂和善校長が、学校で行っている特色ある取組（**粉殻燻炭**水耕栽培、**段ボール堆肥作り**など）について事例発表をされました。

また、北薩地域振興局技術専門員の南宗宗氏から、専門家の視点での土づくりや花の種類や植え方、植物の特性について説明していただきました。

今後、それぞれの学校の状況や環境に合った形での特色ある花だん作りが展開されていくことを期待します。



水耕栽培の説明をする酒匂校長(中央)

スポーツ賞・社会体育功労者表彰 町体育協会



表彰を受けられた皆さん

6月5日、さつま町体育協会総会において、平成25年度に活躍された方々の表彰が行われました。

町体育協会では、スポーツ振興を目的として、各種大会において優秀な成績をおさめられた方や社会体育の振興に貢献された個人・団体を表彰しています。（敬称略。学校は、平成25年度現在です。）

★早崎 光（鹿児島大学・陸

- 上）★永吉百恵（神村学園高等部・陸上）★玉利健志（出水中央高校・陸上）★大園裕太（樟南高校・陸上）★飛松春香（神村学園高等部・陸上）★田中洸成（鶴田中・陸上）★下境田桃香（薩摩中・陸上）★甫立大地（柏原小・陸上）★中須瑠菜（盈進小・陸上）★西 綾澄（鹿児島商業高校・バレーボール）★西 唯吹（宮之城・バレーボール）★田代真輝（同）★古田康洋（宮之城・バレーボール）★阿久根千尋（西南女学院大学・バスケットボール）★富松裕太郎（宮之城・バスケットボール）★笹原愛夏（鶴田小・バドミントン）★富園真伍（霧島高校・馬術）

★表彰要件は、県大会で優勝した者、九州大会及び全国大会で入賞した者、県代表として選抜された者、体育協会長が特に認めた者、社会体育の振興に貢献し一定の要件を満たす者などです。

- ★社会体育功労者賞【2名】
- ★島崎秋男（求名支部）
- ★田中俊徳（時吉支部）

補助金交付決定者第1号 周辺地域等移住定住促進補助金

6月20日、町長室で、今年度から事業開始となった「周辺地域等移住定住促進補助金」の第1号の交付決定者に対し、交付式が行われました。

式には、熊本市から佐志地区に移住し住宅を建設された、馬渡さんご家族が出席され、日高町長から補助金交付決定通知書が渡されました。

この補助金制度は、人口増加や地域の均衡ある発展のために町外からの転入または市街地から周辺部に転居された方を対象に、平成26年4月から平成29年3月末までに住宅を建設・購入・リフォーム（リフォームは町外からの転入のみ）した経費の一部を補助するものです。住宅建設の場合、最高160万円の補助金が支給されます。

制度の詳細につきましては、広報さつま5月号に掲載しておりますので、ご覧ください。



日高町長から交付決定通知書を受け取る馬渡さん（右）

平成26年度生涯学習講座を開講

6月15日、宮之城ひまわり館で、平成26年度生涯学習講座合同開講式が受講生約100人の出席で開催されました。

「歴史教室」「ささ福かざり（さげもん）」「郷土料理」など12講座が開講され、これから来年1月にかけて活動が行われることになります。

また、開講式では、宮之城歴史資料センターの佐藤真人学芸員が「郷愁の私小説家—古木鐵太郎—没後60年を迎えて」と題して、本町出身の作家古木鐵太郎の作品や当時の作家との交流について講演されました。

生涯において学び続けることは、生きがいづくりや心の健康にも繋がる面もあります。余暇の楽しい活動や自己実現に向けて、身近なところからでも色々な学習に取り組んでみましょう。



合同開講式の様子

舟倉朱梨さん（鶴田中1年）は「いろいろな学校の人と仲よくなり、お互いに協力し合い、助け合いながら、皆さんの思い出を作りたいと思います」と話してくれました。また、6月7日から8日にわたり、霧島自然ふれあいセンターでさつま町子ども会リーダー研修会が、泊野・中津川区子ども会育成会とさつま町青年団の協力により開催されました。



活動終了後、晴れやかな顔での集合写真

さつまふるさと体験塾 子ども会リーダー研修 郷土を担う 「さつまっ子」を育成

5月17日、鶴田武道館でさつまふるさと体験塾の開講式・オリエンテーションが開催されました。子どもたち（町内の小・中学生46人）は、塾生として県・町内各地で1年間様々な体験を異年齢集団の中で行い、自主性や忍耐力を高め、明日の郷土を担う「さつまっ子」となるべく活動していきます。

「自分のやるべき事を考え、安全に気をつけみんなと協力し活動が出来たのでよかったです。大変なこともあったがその倍以上楽しいことがありました。」
（盈進小6年 登尾彩加）

「リーダーとしての心構え、活動の計画の立て方などについて学びました。協力いただいた育成者は、出発の時と帰りでは子どもたちの表情が全然違って見えます。このような研修を今後も続けていければ」と話されました。

マンゴーを味わう 中津川小交流給食



マンゴーを味わう児童

6月10日、中津川小学校で5・6年生8人を対象に、マンゴー生産者との交流給食が行われました。これは、本町で獲れた物をもらい、もっともっとさつま町に興味を持ち好きになってほしいとの目的で毎年実施されています。

5月21日、薩摩中央畜産市場において、「平成26年度川薩春季畜産共進会」が開催されました。今回の共進会は、川薩の8地区から肉用牛79頭の出品があり、本町からは4月に3地区毎に開催された春季畜産共進会を勝ち抜いた32頭が出場しました。共進会では、肉用牛改良の重点項目である体型面と管理面の改善点について審査が行われ、肉用牛若雌1部で山崎地区の徳重真生さんの「なつみ」が最優秀1席に輝きました。



最優秀1席に輝いた「なつみの1号」と徳重さん（右）

川薩春季畜産 共進会開催される 徳重さん 最優秀1席

《個人成績》（最優秀上位入賞牛のみ）

種目	名号	出品者	成績
肉用牛 若雌1部	なつみの1号	徳重 真生	最優秀1席
肉用牛 若雌1部	かつみ42号	徳重 真生	最優秀2席
肉用牛 若雌1部	な お 号	羽子田ひとみ	最優秀4席
肉用牛 若雌1部	としこぶく2号	徳重 真生	最優秀6席
肉用牛 若雌2部	さくら 号	徳重 真生	最優秀3席
肉用牛 若雌3部	ひめゆり1の2号	上 典幸	最優秀2席

1の歴史や栽培方法、美肌効果があることなどについて写真等を使って説明されました。児童からは、マンゴー栽培の大変な所や今年の収穫量などについて質問がありました。また、マンゴーの試食も行われ、児童は、「甘くて美味しい」と喜んでいました。その後、祝詞さんと一緒に交流給食を行い、児童らはマンゴーポンチ（薩摩地区の4校でも提供）を食べました。

「なつみの1号」が最優秀1席に輝きました。個人成績（本町関係上位入賞牛）は、次のとおりです。（敬称略）

知って得する

クーリング・オフ制度とは

第2回

こまつちゃん消費生活基礎講座

安心安全で暮らしやすい町 さつま町

声を掛け合い、見守り合い、みんなで消費者トラブルを防ごう。

消費者がいったん契約をした後、一定期間は、冷静に考えた結果必要がないと考えた場合には、一方的に契約を解除することができる制度です。

特定商取引法による クーリング・オフ

取引内容	期間
訪問販売（キャッチセールス、アポイントメントセールス、SF商法【催眠商法】を含む）	8日間
電話勧誘販売	8日間
連鎖販売取引（マルチ商法）	20日間
特定継続的役務提供（エステ、語学教室、学習塾、家庭教師、パソコン教室、結婚相手紹介サービス）	8日間
業務提供誘引販売取引（内職商法、モニター商法）	20日間

※期間の起算日は法定の契約書面の交付された日になります。

クーリング・オフの手続き

必ず書面で行います（特定記録郵便、または簡易書留で送り、控えをとっておきましょう）

契約解除通知

契約年月日 商品名 価格 商品番号

商標 担当者名

上記日付の全ての契約を解除します。

平成 年 月 日

住所 氏名 印 (契約当事者署名)

52

代表者 会社 代表者 殿

※はがきの記入例（両面ともコピーして保管しましょう）

※クレジットを利用している場合には、クレジット会社にも同様の通知を出してください。

訪問販売や電話勧誘販売 であってもクーリング・オフできないものの例

- ・乗用自動車
- ・葬儀
- ・化粧品や健康食品、配置薬などの消耗品を自ら開封したもの
- ・3,000円未満の現金取引

●さつま町でこんな相談、情報提供がありました。（4月～6月）

- ・訪問販売（健康器具、シロアリ工事、太陽熱温水器、消火器、食料品、置き薬）
- ・スマートフォンのパソコンのアダルトサイト不審請求
- ・特殊詐欺と思われる不審な電話など

相談は無料で、秘密は守られます。

相談窓口
商工観光課 商工振興係
☎(53) 1111(内線2331)

図書室へ行こう!!

Lets enjoy Reading



「小玉文庫」今年も寄贈いただきました!

毎年、小玉益生様から屋地楽習館図書室に対し、自然科学関連の図書を寄贈していただいています。今年も48冊の本をいただき、「小玉文庫」として開架しました。調べ学習の参考などにぜひ御利用ください!もうすぐ夏休みです。自由研究の参考にもどうぞ★

調べ学習用の図書や自由研究に役立つ本は、毎年、夏休みの後半になると貸出がとて多くなります。読みたい本が貸出中で利用できないこともありますので、早めに御利用ください。また、次の貸出予約が入っていることもありますので、読み終わりましたら早めに返却してください。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。



おすすめの 新着本

※紹介したものの以外にもたくさん本が入っています!詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

【屋地楽習館図書室】



螢草

葉室 麟 著 (双葉社)

今の時代とくくに忘れさられた人を思いやる心、悪に立ち向かっていく勇気、けなげな少女の生き様が、じんわりとした温かみを醸成する、極上の葉室エンターテインメント。



『赤毛のアン』と花子

翻訳家・村岡花子の物語

村岡 恵理 著 (学研教育出版)

「アン」と花子の不思議と似ている点について紹介しながら、花子の生涯を紹介しています。『赤毛のアン』を読んだ人も、これから読む人にも楽しめる物語になっています。

【鶴田中央公民館図書室】



海の宝石 - JEWELS OF THE SEA

細谷 克子 著 (小学館スクウェア)



まじよ子と黒ネコの ケーキ屋さん

藤 真知子 作 ゆーちみえこ 絵 (ポプラ社)

【こども図書館】



子供とペットと スッキリ暮らす 掃除術

ひげ 著 東さんちのアイデア50全部見せ 東 いづみ 著 (KADOKAWA/メディアファクトリー)



トッキュウジャー かぞく

のぶみ 作 (講談社)

イベントのお知らせ

もうすぐ夏休み。今年も夏の「お話の部屋スペシャル」を開催します!夏にピッタリのお話を準備してお待ちしております。ぜひお越しください!!

日時: 8月9日(土) 午前10時~(1時間程度)
会場: 屋地楽習館
内容: 大型絵本や紙しばい、パネルシアターなど。楽しいお話がいっぱいです!

【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111 (内線2531) ・こども図書館 ☎57-1202
・屋地楽習館図書室 ☎53-1994 ・鶴田中央公民館図書室 ☎59-2022 (代表)

平川小学校

「感謝の気持ちをもつて 米づくり体験活動」

平川小学校では、毎年、児童・保護者・地域の方々・職員が一体となった「餅米作り」に取り組んでいます。種まきに始まり、代かき・田植え・田の草取り・かかし作り・稲刈り・脱穀と続きます。その後は、収穫した米を使って、餅つき、平川郷祭での焼き餅販売、しんご団子・ぼた餅・あくまき作りと子どもたちの楽しみにしている活動が続いていきます。子どもだけの力ではなかなか難しい種まきの準備・田起こし・草払いなどは地域の方々を借りています。できるだけいろいろな体験を子どもたちができるようにしています。



年間を通して、保護者や地域の方々とながりを深める絶好の機会になっています。また、普段の教室での学習では、なかなか経験することのできない伝統的な技術や技能などを直接体験できる貴重な時間と



▶昔ながらの足踏み脱穀
▶大変な田の草取り
▶力を合わせて餅つき



▶種まきも自分たちで
▶代かきは平らになるように

なっています。稲刈りの際には、稲の茎を上手に切り、わらを上手に使い、束ね方を教えている5・6年生の姿には、これまでの経験や成長がよく分かります。今後も、支えてくれる方への感謝の気持ちを忘れず、額に汗して働くことの素晴らしさ、昔の人の大変さやふるさとを知る機会を大切にして、様々な活動に取り組んでいきます。

教育活動の紹介⑧

子どもたちが元気! 学校が元気!

鶴田小学校

「地域に根ざし、特色ある 教育活動の展開」

鶴田小学校では、地域に根ざした特色ある教育活動に取り組んでいます。運動会で披露する「棒踊り」のほか、「メダカの学校」「高齢者とのふれあい活動」「卒業証書製作」「門松製作」「椎茸栽培」等。また、学校周辺にある「筍」や「梅」は季節を告げる教材です。伝統になっているのが、集団登校と毎朝行われるPTAによる登校指導です。交通安全とあいさつ運動を兼ねて15年以上になります。上級生が下級生の面倒をみる縦の活動につながり、歩いて登校する児童がほとんどです。①9月、棒踊り保存会の方の指導を受け、



5・6年の児童は、汗びっしょりになりながら、棒踊りの練習に励みます。棒は六尺と三尺の2種類があつて、動きを揃えるのが難しいです。リハールのとき、初めて衣装を



偏らないように紙を漉くのが難しかったです。多くの工程がある分、長持ちする和紙です。自分で漉いた和紙が卒業証書になるので楽しみです。



▲②小学生と園児による合唱「世界がひとつになるまで」

町内の各小・中学校では、校区の特色や児童生徒の実態、教師や保護者・地域の思い・願い等をもとに、子どもたちをすこやかに育てるために、さまざまな教育活動を展開しています。

着るのでわくわくします。

②学習発表

会では、鶴

田幼稚園児

も参加して、

全員で群

読・合唱を

します。短

い練習時間

を補うため、

それぞれの

学年のパー

トを事前に

しっかりと

覚えてきます。

③毎年12月になると、野元政志さんの指

導を受けながら、卒業証書になる鶴田和

紙の製作があります。

成人の8人に1人(1330万人)がかかる

新たな国民病

慢性腎臓病(CKD)を予防しよう



慢性腎臓病(CKD)とは、慢性的にたんぱく尿があるか、腎臓の機能が低下して正常時の60%未満になった状態を言います。

さつま町でもCKDが原因で人工透析が必要な腎不全まで進行してしまう方が増えています。また、脳卒中や心血管疾患を発症する危険性も高くなることから分かっていきます。

CKDの初期症状

慢性腎臓病は初期には自覚症状がほとんどありません。それが、患者を増加させている原因でもあります。

CKDが進行するとこれ現れる症状

慢性腎臓病が進行すると、夜間尿、むくみ、貧血、倦怠感、息切れなどの症状がでてきます。しかし、これらの症状が自覚される時は、すでに慢性腎臓病がかなり進行している場合が多いです。

■お問い合わせ先 健康増進課 健康増進係 (内線2143・2144)

いといわれています。つまり、体調の変化に気をつけているだけでは早期発見は難しいといえます。

CKDを予防するために

1. 生活習慣の改善
 - ★ バランスの良い食事で肥満予防
 - ★ 減塩で、高血圧を予防
 - ★ 適度な運動
 - ★ 禁煙
2. 定期的に、健康診断を受けよう
 - ★ 睡眠をしっかりとる

CKDの早期発見には、尿検査が欠かせません。また、血液検査で腎機能をチェックすることができます。特に尿たんぱく陽性の方と、血清クレアチニン値が高い方は要注意です。

健康は、受けた後が大切です。ひとりひとりが「健康は自分でつくるもの」と意識し、生活習慣を見直してみましよう。

よかところ再発見

まちの歴史探訪⑭

六地藏塔



荒瀬の六地藏塔

今回は、町内に遺された六地藏塔という石造物について取り上げてみたいと思います。

この石塔に刻まれている六地藏は地蔵菩薩の事で、平安時代の頃にはその信仰が始まっていたと言われます。地蔵菩薩は地獄界・餓鬼界・畜生界・修羅界・人間界・天界の六つの世界で迷い苦しむ人々を、それらの世界で救う仏として信仰されていました。



紫尾神興寺跡の六地藏塔



一ツ木の六地藏塔

から戦国時代の戦乱の時期に作られたものですが、これら以外に江戸時代以降に作られたものも数多く存在します。これらの六地藏塔は当時の人々の不安定な暮らしの中で、仏による救いを求める願いが込められていたものと思われまます。

町内にも多くの六地藏塔が遺されており、人々に深く信仰されていた事が分かります。町内の六地藏塔で町指定文化財になっているものには、荒瀬の六地藏塔(延徳二年:1490年)と一ツ木の六地藏塔(永禄十二年:1569年)、紫尾神興寺跡の六地藏塔(文安二年:1445年)があります。いずれも室町時代

■くらしの情報

■お問い合わせ:さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

児童扶養手当

■対象者

○父母の離婚などにより、父子家庭・母子家庭となった方

○父または母と生計をともにしていない児童の父または母にかわってその児童を養育している方
○父または母が一定の障害の状態にある家庭の児童(18歳以下または20歳未満で心身に障害のある児童)を養育している方
※老齢福祉年金以外の公的年金を受け取ることができない方などには手当は支給されません。

■8月は現況届の時期です

該当者については、8月が現況届の時期となっておりますので、封書で通知いたしますので、指定の期日内に届出をお願いします。

■1月当たりの支給額

(所得制限があります。)
・全部支給(41,020円)
・一部支給(9,680円)
・41,010円)

特別児童扶養手当

■対象者

○精神または身体に障害のある20歳未満の児童を養育する父もしくは母または父母にかわってその児童を養育している方

※障害を事由に公的年金を受け取ることができない児童福祉施設に入所している場合は支給対象となります。

■1月当たりの支給額

(所得制限があります。)
・1級(49,900円)
・2級(33,230円)

ひとり親家庭等医療費助成制度

■制度の概要

母子・父子家庭の親が18歳以下の子を養育している場合、または父母のいない18歳以下の子に対し、健康保険給付の高額療養費と付加給付を除いた自己負担分に対して助成する制度です。助成を受けるには「ひとり親家庭等医療費助成受給資格者」の登録を事前にして

鹿児島県中央児童相談所からのお問い合わせ

児童の療育手帳の判定及び知的障害・特別児童扶養手当の診断書作成のための診察についてお知らせとお願いです。

■予約が必要です

療育手帳の新規判定及び更新については、予約がなければ受けることができません。

また、知的障害・特別児童扶養手当の診断書作成のための医師の診察は、毎月第1週から4週の木曜日の

かごしまエコファンド制度の取組状況

町では、『霊峰「紫尾山」に抱かれたさつま町の森林づくりによるエコプロジェクト』として、町有林の間伐を行い、325t分の二酸化炭素吸収量の認証を受け、次の事業所にその一部を購入して頂きました。

- ・株式会社 フォレストック
- ・鹿児島県防水工事業協同組合

この販売代金につきましては、今後、物産館の室内灯や外灯、防犯灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。

なお、「かごしまエコファンド制度」は事業者等が自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐等の森林整備による削減活動に投資することによりその埋め合わせをする仕組みです。

※ 詳しくは、かごしまエコファンドのホームページ (<http://kagoshima-ecofund.jp>) か、耕地林業課林業振興係(内線2432)までお問い合わせください。



6月子牛せり市結果 期日:6月11日(水)~12日(木) (消費税抜き、売却分) (単位:頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対5月分)
めす	244	138,579,000	1,021,000	567,947	284	7,131円高値
去勢	354	201,808,000	801,000	570,079	307	19,593円安値
合計	598	340,387,000	1,021,000	569,209	297	7,697円安値



健康診査日程(7・8月)

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7〜8か月児 (H24・11生) 健診 7月16日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 7〜8か月児 (H25・11生) 育児相談 7月18日(金) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H23・5生) 健診 7月23日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- すくすく相談 8月1日(金) 午前9時〜午前10時 受付(宮之城保健センター)
- 4か月児 (H26・3生) 健診 8月6日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 2歳3か月児 (H24・4生) 歯科健診 8月7日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付 7月28日(月)

- 午後1時30分〜午後3時 受付(さつま町役場本庁2階会議室A)
- ・8月11日(月) 午前9時30分〜午前11時 受付(さつま町役場本庁2階会議室A)
- ※健康保険証・印鑑をお持ちください。
- フッ化物塗布 7月16日(水) 7月23日(水) 8月7日(木) 午後3時〜午後4時 受付(宮之城保健センター)
- 健康相談(要予約) 8月5日(火) 8月19日(火) 8月22日(金) 午前10時〜午前11時 受付(さつま町役場)(ごとも図書館 えほんの森)
- お問い合わせ先 健康増進課 健康増進係 (内線2144)



保険証の更新を行います

国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療保険被保険者証の有効期限は「平成26年7月31日」までです。

- 更新方法 原則として、簡易書留郵便で住民票の住所地にお送りします。(短期被保険者証世帯は役場窓口での更新となります。)
- 発送時期 7月中旬頃
- 保険証が届いたら確認を 保険証の住所・氏名・生年月日などに誤りはありませんか?
- 保険証は「一人に一枚」です。加入者がすべてそろっていますか?
- 誤記・誤配がありましたら必ずお知らせください。
- 注意 保険証は、世帯主様あてにご家族の分をまとめてお送りします。
- ・期限の切れた保険証は、8月1日以降、各自で細かく裁断し、破棄してください。
- お問い合わせ先 健康増進課 保険係 (内線2141)

さつま町夏まつり 手踊りの参加者募集

■期日 8月3日(日) 本祭

■場所 宮之城屋地・虎居地区商



昨年の夏まつりの様子

- 内容 手踊り・五ツ太鼓・火花などイベントが盛りだくさんです。
- ・商工観光課では、手踊りの参加者を募集しています。子ども会・PTA・公民会などで参加しませんか?
- 申込締切 7月11日(金)
- お問い合わせ先 さつま町「夏祭り」実行委員会事務局(さつま町商工会) ☎(53) 1141
- ・商工観光課 (内線2332)

第17回水辺の楽校 さつま龍舟祭 出場チーム募集!!

- ひと夏の思い出づくりに参加してみませんか。
- 開催日時 8月24日(日) ドラゴンボートレース大会 小雨決行 荒天中止 受付 8時30分〜開会式 9時30分〜競技開始 10時
- 場所 川内川神子橋付近の特設会場
- 申込書 町ホームページからダウンロードできます。
- 参加料 1チームあたり1万円 (※小学生・中学生の部は無料)
- 申込先 さつま町商工会鶴田支所 ☎(59) 2113
- 申込締切 7月31日(木)まで
- ※先着90チームになり次第締切ります。
- その他 前日祭として8月23日(土)に神子区ドラゴンボートレース大会が行われます。



後期高齢者医療制度の保険料率が変わります

■2年ごとに見直しを行います 後期高齢者医療では、被保険者の皆様の医療費の動向などを踏まえ、2年ごとに保険料率の見直しをすることになっています。

被保険者の皆様が安心して医療が受けられるように、平成26・27年度の保険料率を、表1のとおり改定いたします。

■保険料率改定の要因 被保険者一人当たり保険給付費の増加(平成26・27年度平均1.25%増見込)や、少子化に伴う現役世代からの支援金の減少による後期高齢者負担率の増(0.22%増)等により、被保険者が保険料として負担する必要額が増加しています。

鹿児島県後期高齢者医療広域連合では、平成25年度の剰余金見込の全額活用と積み立てている基金を最大限活用して保険料率の増加の抑制を行いました。保険料を引き上げざるを得なくなりませんでした。

今回の保険料率の改定に

表1 後期高齢者医療保険料率の改定内容

内訳	変更前 (平成24・25年度)	変更後 (平成26・27年度)
均等割額	48,500円	51,500円
所得割率	9.05%	9.32%
年間負担額	55万円	57万円

ついて、ご理解いただきませうようお願いいたします。

税に関する 高校生の作文募集

国税庁では、今年も高校生の皆さんから税に関する作文を募集します。テーマは、自分や家族の体験を通して、税について自分が考えたことなど、税に関するこ

7月の納税案内

- ・固定資産税第2期
- ・国民健康保険第1期
- ・後期高齢者医療保険料第1期
- ・介護保険料第1期
- 【納期限 7月31日】
- お問い合わせ先 税務課 収納係 (内線2113)

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

毎年7月を強調月間として行われる「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るく社会を築こうとする法務



国民年金のお知らせ

平成26年7月、第2土曜日の年金相談は完全予約制になります。

県内の全年金事務所において第2土曜日の年金相談

免除制度を知っていますか?

「所得が少ない」「会社を退職した」等の理由で経済的に国民年金保険料を納付することが困難な場合は、保険料免除制度がご利用できます。

保険料免除の承認は本人配偶者及び世帯主の所得により審査が行われます。

全額免除・若年者納付猶予の継続申請でない方や平成26年6月まで一部免除の承認を受けている方で、平成26年度分(平成26年7月〜平成27年6月)の免除を希望される場合は、免除の申請が必要です。役場本庁町民係・両支所町民福祉係川内年金事務所に申請をしてください。

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

8 9 5 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場
総務課秘書広報係 行
(2014/7月号)

フリガナ

◎ご氏名

年齢 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -



広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周り起こった出来事、イラストなど、たくさんのお声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い
・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

今年、鹿兒島近代文学館に「鐵太郎没後60年記念展」に行きました。国を代表する私小説家、さつま町 鐵太郎の巨大な写真が正面に大きく掲げられて誇らしく思いました。「郷愁の文学者」と言われる小説は、私たちの子供の頃の「さつま町」の暮らしぶりや年中行事等々、地名も言葉遣いもそのままに「消えてしまった大正・昭和の暮らし」が現れて来るように書かれています。盈進校が火災で

郷 里の便り「広報さつま」を楽しむに愛読している84歳の老女です。15年前から毎年一回は必ずさつま町へ行きます。盈進校のクスノキとせんたんの木は必ず見に行きます。圧倒されるような勇ましさには元気をもらって帰ります。当時、二千人と言われた生徒の一人です。入学は昭和11年4月、盈進校の東隣り、当時は「屋地くらぶ」という名称でしたが、旧古木家の敷地であった所で、築庭の段々の芝生に55名、崎山太平先生と共に一年(組)の入学記念写真を写してもらっています。古木鐵太郎生誕の地です。

郷 里の便り「広報さつま」を楽しむに愛読している84歳の老女です。15年前から毎年一回は必ずさつま町へ行きます。盈進校のクスノキとせんたんの木は必ず見に行きます。圧倒されるような勇ましさには元気をもらって帰ります。当時、二千人と言われた生徒の一人です。入学は昭和11年4月、盈進校の東隣り、当時は「屋地くらぶ」という名称でしたが、旧古木家の敷地であった所で、築庭の段々の芝生に55名、崎山太平先生と共に一年(組)の入学記念写真を写してもらっています。古木鐵太郎生誕の地です。

お便り紹介

郷 里の便り「広報さつま」を楽しむに愛読している84歳の老女です。

毎年さつま町へお越しいただきありがとうございます。お便りを読ませていただき、当時の風景が目につかぶようでした。今後ともさつま町の応援をよろしくお願います。(秘書広報係 花)

焼けた様子。宮之城鉄道のなかった時代、鉄道が出来たこと。お正月も六月燈も綱引き等も盛大に行われていた様子。幼い子供の足で歩いて、平川のおばさんの家まで行った日。高齢者には懐かしい事がたくさん!!座右において繰り返し読んでいます。さつま町も三町まるめて発展し、役場も勉強のできる施設も整ってきれいになりました。当然のことながら、懐かしい森や石垣、小さな「ガネ」が獲れた清流の「みぞ」も見られない。私はよく神社をまわり拝みます。石段をのぼり昔の集落の花見等を思い出します。屋地に旅館のないのが大きな悩みです。ますますの町の発展を祈ります。(下こはまのおばあさん 84歳女性)

焼けた様子。宮之城鉄道のなかった時代、鉄道が出来たこと。お正月も六月燈も綱引き等も盛大に行われていた様子。幼い子供の足で歩いて、平川のおばさんの家まで行った日。高齢者には懐かしい事がたくさん!!座右において繰り返し読んでいます。さつま町も三町まるめて発展し、役場も勉強のできる施設も整ってきれいになりました。当然のことながら、懐かしい森や石垣、小さな「ガネ」が獲れた清流の「みぞ」も見られない。私はよく神社をまわり拝みます。石段をのぼり昔の集落の花見等を思い出します。屋地に旅館のないのが大きな悩みです。ますますの町の発展を祈ります。(下こはまのおばあさん 84歳女性)

懐かしい味や言葉で盛り上がった懇親会。故郷っていいですね。(秘書広報係 花)



の参加者で大盛り上がりでした。総会のあと、懇親会に移り舞踊や郷土出身歌手の歌謡曲が花を添え、一気にさつまムードに…。焼酎やさつま揚げに舌鼓を打ちながら、懐かしい出会いにカライ毛語が飛び交っていました。最後は、毎回好評のくじ引き抽選会で閉会となりました。これからも東京宮之城会会、関東さつま会開催の翌年に開催してまいりますので、多くのご参加を宜しくお願い致します。(宮里貢 男性)

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

■くらしの情報

火遊び・花火による火災の防止



子どもたちにとっての夏の身近な風物詩「おもちゃ花火」しかし、おもちゃといっても火薬をつかった立派な「危険物」です。決まりを守らないと火事になったり、やけどをするなど、せっかくの楽しみが台無しになってしまいます。花火を楽しく、安全に楽しむために次の点に注意しましょう。

- 広くて安全な場所を選ぶ!
- 水バケツできちんと消火する!
- 子どもたちだけで絶対に花火をさせない!

また、夏休み期間中は、子どもたちが家の中や外で遊ぶ機会が多くなります。そんなときに火災が起こると、真っ先に危険にさらされるのは子どもたちです。火遊びなどで「まさか」ということにならないためにも、夏休み前に家庭での火の取扱いと、火災の恐ろしさについて話し合ってください。



火あそびはぜったいにダメ!

平成26年度
スポーツ安全保険の案内
スポーツ活動中の事故等に備え、スポーツ安全保険に加入しましょう。
■加入対象者
スポーツや社会教育活動を行う5人以上の団体

■保険料
年額1人当たり800円(団体活動の内容や年齢により掛金が異なります)
■その他
詳しくは、スポーツ振興係へお問い合わせください。
■お問い合わせ先
社会教育課 スポーツ振興係
(内線2534)

広告

墓石 納骨堂
銘碑の彫り込み
墓石・納骨堂 解体・撤去
お墓のリフォーム

確実な信頼と永年の実績を誇る
鳥居石材店 鳥居通
さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189

5月の火災・救急情報

火災	救急
◆発生件数 1件 内訳 その他1件	◆出動件数 73件 運んだ人 72人 ◆内訳 急病 42件 41人 交通事故 5件 5人 その他 26件 26人

広告

一日体験入学7/12(土) 9:00~12:30

対象: 小学5・6年、中学3年の女子および保護者
内容: 小学生…英会話、Enjoy Activity (クッキー作り・理科実験・デコ文具) 中学生…英会話、PCを使ってオリジナルカード作り

※スクールバスさつま線運行中
※新しい校舎・寮の見学もできます。

さつま町より無料送迎(要予約)いたします

カトリック女子校
大口明光学園中学校・高等学校
〒895-2511 鹿児島県伊佐市大口里1830 TEL:0995-22-0609 FAX:0995-22-0642
Eメール e_mail@okuchimeiko.ac.jp
ホームページ http://www.okuchimeiko.ac.jp

広告

薩摩郡医師会病院診療案内 (H26.4.1~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	大学
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
外科	本坊	本坊	本坊	緒方	本坊	
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科	大塚	大塚(内視鏡)	大塚	大塚(内視鏡)	倉元	大塚(第2・第4)
整形外科	海江田		海江田	海江田	吉松	吉松(原則第2・4)
放射線科	林田	林田		林田	馬ノ段	

※50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が3,150円で、受診できます。(要予約) 担当: 外川内(Tel: 0996-53-0326)

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

かわさき ともはる
川崎 智陽ちゃん

平成25年7月1日生



五日町公民会
父 **俊一さん**
母 **沙織さん**

両親から一言
元気にすくすく
育ててね!!

誕生おめでとう
5月16日～6月15日届出分(9人) 敬称略

あかちやん 萌 保護者 公民会	中間あんり 女 勝之 上平川	池岡ひかり 女 啓一 船木東	母ヶ野美佳 女 正一 上平川	愛甲 紫陽 女 慧 川原町	中圃 佑哉 男 了俊 中央	財部 聖華 女 聖崇 中央	水流 董 女 茂雄 上向中	森下あかり 女 正幸 西手	海江田咲希 女 英樹 鶴田南
-----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------

おくやみ申し上げます
5月16日～6月15日届出分(24人) 敬称略

八田 サチ 95 東町	下蘭 正美 77 上向中	山本 正行 87 大薄上	中間 莊次 69 上平川	河内 寛 76 大願寺	下麦タゾエ 95 二渡町	梅樹 達哉 67 ウドラン	北野 昌代 69 愛宕	今村由美子 56 時吉中城	大田 弘 59 麓	生駒 千歳 69 湯田中	淵脇スミ子 74 広橋	新屋敷シヅエ 86 下狩宿	山口 エイ 91 山崎麓	福留 義和 60 小路下手	木場 満雄 72 柘野上向江	藤原 輝雄 80 中央	中王子ユキ 95 紫尾上	牧田 正道 88 城内	中原 健一 72 城之口	井上 近 84 紫尾下	原 シノブ 85 北原	川畑 トシ 91 船木東	福留 義盛 94 小路下手
-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	---------------	-------------	---------------	-----------	--------------	-------------	---------------	--------------	---------------	----------------	-------------	--------------	-------------	--------------	-------------	-------------	--------------	---------------

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

読者プレゼント

**さつま町商工会
商品券(500円分)**
を差し上げます!

8月号へお便りをお寄せくださった方の中から、3人にプレゼント。
たくさんのご応募お待ちしております。

【応募締切】
7月15日(火)消印有効



点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

町長の動静 (平成26年5月)

※主な会議及び行事を抜粋
(各課・局との内部会議は省略)

- 1日(木) 職員朝会 ▽日本特殊陶業(株)鹿児島宮之城工場 操業40周年記念祝賀会 異業種交流会
- 2日(金) 農林政治連盟さつま支部通常総会
- 7日(水) 町議会全員協議会(学校再編ほか)
- 8日(木) 永野地区むらづくり意見交換会 ▽鹿児島市役所来庁協議
- 9日(金) 県観光連盟平成26年度監査(鹿児島市) ▽教育委員辞令交付 さつま町観光特産品協会総会
- 11日(日) さつま町公民館対抗壮年ソフトボール大会
- 12日(月) 職員朝会 ▽地域高規格道路 北薩横断道路広瀬道路着工式 さつま地区防犯協会理事会 ▽南日本政経懇話会(薩摩川内市)
- 13日(火) 認定農業者認定書交付式 ▽さつま町雇用創造推進協議会総会 ▽入札(水道事業 県下一周・地区対抗女子駅伝競走大会)川薩地区運営委員会(薩摩川内市)
- 14日(水) 全国水源林造林協議会連合会通常総会 ▽九州地区水源林造林協議会役員会(15日まで 東京都)
- 16日(金) 課長会 ▽6月補正予算町長査定 ▽さつま町衛生自治団体連合会総会 フォーヒステク(株)防犯灯受贈式 ▽第10回関西がしまファンデー反省検討会
- 17日(土) 二渡ホテル舟オーブニングイベント
- 18日(日) 第6回さつま町文化祭
- 19日(月) 職員朝会 ▽来客対応(FMさつま川内) 農地中間管理機構・農地集積キャラバン隊来庁・意見交換 川内川改修促進期成会理事会 ▽青森県鶴田町(鶴の架け橋)交流事業(21日まで)
- 20日(火) 川内川下流改修促進期成会総会(薩摩川内市) 鹿児島県農業農村整備情報センター総会(鹿児島市) 県消防協会薩摩支部定期総会(薩摩川内市)
- 21日(水) 青森県鶴田町一行見送り ▽来客対応(NTT西日本鹿児島支店長ほか) さつま町土地開発公社理事会 ▽川内支高管内戸籍住民基本台帳事務協議会・意見交換会
- 22日(木) 九州地区水源林造林協議会総会(23日まで 長崎県)
- 25日(日) 町内一斉防災訓練 ▽柘野区・柘野小ふるさと大運動会 中央分団管轄クラウンドゴルフ大会
- 26日(月) 在宅福祉アドバイザー研修会 ▽春の叙勲伝達式
- 27日(火) さつま地区防犯協会定期総会 ▽虎居地区被災者協議会解散式
- 28日(水) 南九州西回り自動車道建設促進協議会総会 九州国道協会通常総会(鹿児島市)
- 29日(木) 水ダム・発電関係市町村全国協議会理事会・総会 国会議員要望活動(東京都)
- 30日(金) 北薩地域行政懇話会(薩摩川内市)
- 31日(土) さつま町シルバー人材センター総会

町長コラム 日高政勝

友好交流

友好交流町の青森県鶴田町から、中野町長はじめ、出町議長、鶴田とさつまの会、鶴風の会の会員、そして鶴田町民の皆様一行55名の方々が、さつま町の一大観光資源「ホテル舟」の乗船にお越しくださいました。予定の日があいにくの雨の予報だったため、急遽前日に繰り上げをお願いしたところ、連休日にもかかわらず奥薩摩のホテルを守る会の皆様が快く応じていただき、又あたたかいおもてなしによって、ホテルの鑑賞とともに大いに感動の面持ちでお帰りにいただきました。

滞在中、佐志小学校児童との鶴風の交流、町内施設の見学、これまで鶴田町を訪問された町民の皆様や関係者との交流の機会などもあり、一層お互いの絆が深まった感じでありました。現在まで、人的交流はもとより、農産物、特産品等の経済交流も広がってきていますが、今回、地元焼酎醸造元と鶴田町の特産品「ぶどうスチューベン」がコラボした新たな商品「葡萄酒のお酒器(ワイレール)」が完成し、6月27日、東京において町町長一緒にマスコミへ紹介したところです。

甘くておいしい酒で、広く利用されて地域経済振興の一助になればありがたいと思っています。将来的には、子ども達の交流まで発展し、それぞれ異なる気象、風土文化を体験する機会ができればと考えています。

さつま町よかところファイル No.33

さつま町には大きなため池が17ありますが、船木地区にはそのうち4つあります。一つの地区に4つもため池があるのは町内では船木地区だけです。

ため池の水は地区内を流れる五反田川を伝って船木地区の水田を潤します。

五反田川の上流より「早谷池」「しよたいのいけ」、「腰ヶ中池」(こしがなかいけ)、



小松原池
早谷池

**船木地区の
ため池**

「小松原池」(こまつばらいけ)、「栗山池」(くりやまいけ)とあり、早谷池は五反田川の起点となる池でもあります。築造年ごとに腰ヶ中池(1825年・江戸時代)、早谷池(1867年・江戸時代)、栗山池(1919年・大正時代)、小松原池(1935年・昭和時代)となっており、古くは189年前から農業用水として使われてきました。各ため池は平成の時代に入ってからそれぞれ整備され、腰ヶ中池が昨年度に整備が完了し、4つのため池全ての整備が完了しました。

今後も船木地区の水灌として、地域の水田を潤し続けてくれることでしょう。



建設課 土木係
泉 智 広

土木工事に関する仕事をしています。

※「宮之城町史」参照

うちむら けんしろう
内村 健志郎 さん

白男川小学校6年



夢は東京オリンピック出場

ぼくの父は、今もバレーボールを続けています。父たちが一つのボールをつないで点を入れ喜んでいる姿がとてもカッコよく、ぼくはバレーが大好きになりました。そして、今、平川スポーツ少年団に入って練習しています。

バレー選手は楽しくプレーするだけでなく、大会で勝つことも大切です。父のようにアタックもレシーブもできるように、2020年日本で開催される東京オリンピック選手に選ばれるよう、これからも一生懸命練習していきます。そして、いつも応援してくれている家族や地域の人たちを喜ばせたいです。



竹紙を使用しています
 (竹パルプ 10%配合)

休日在宅医

7 月

- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 20日 立志病院 ☎55-9119
- 21日 海江田医院 ☎53-0006
- 27日 稲津病院 ☎52-3355

8 月

- 3日 木原医院 ☎52-2700
- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

休日薬局

7 月

- 13日 青空薬局 ☎52-0101
- 20日 フタヤ薬局 ☎59-2033
- 21日 タバタ薬局 ☎21-3344
- 27日 やまだ薬局 ☎52-4585

8 月

- 3日 みやんじょ薬局 ☎52-4650
- 10日 青空薬局 ☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口 22,781人 (-14人)
 男 10,560人 (-5人)
 女 12,221人 (-9人)

世帯数 9,762世帯

転入 38人 転出 44人
 出生 15人 死亡 23人

(平成26年6月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。